

医療介護総合確保促進法に基づく 「平成27年度北海道計画」

「北海道医療計画〔改訂版〕」及び「北海道介護保険事業支援計画」を
“加速”推進させるための北海道計画

平成27年11月
北海道

4 計画に基づき実施する事業

(1) 医療分

事業区分 1 : 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業

事業区分 2 : 居宅等における医療の提供に関する事業

事業区分 4 : 医療従事者の確保に関する事業

【No. 1】

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業					
事業名	患者情報共有ネットワーク構築事業	総事業費	197,252 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村単位等におけるネットワーク構築数の増加(1市町村以上) ○ 二次医療圏単位におけるネットワーク構築数の増加(1圏域以上) ○ 既存ネットワークの公開型医療機関の増加(上記を含め40医療機関) 					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 病病・病診間又は薬局、介護施設等が医療・介護情報に関する情報を共有し、地域全体で患者を診る・支えるための患者情報共有ネットワークを構築する。 ○ 津波被害など災害が発生した場合でも、電子化されたカルテ情報を活用して診療を継続するために、防災上安全な地域に設置された外部サーバに情報をバックアップするための整備を行う。 					
事業に要する費用の額	総事業費	197,252 千円		基金充当額(国費)における公民の別	公	0 千円
	基金	国	65,751 千円			
		道	32,875 千円			
		計	98,626 千円			
	その他	98,626 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No. 2】

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業					
事業名	遠隔医療促進モデル事業	総事業費	9,586 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	○ 都市部の専門医による、遠隔地の医師への遠隔TVカンファレンスシステムによる支援数の増加（3箇所）					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 遠隔TVカンファレンスシステムを整備することにより、都市部の専門医が遠隔地の医師に対し、診断画像などを含めながら対面で指導・助言を行うための連携基盤整備を行う。 ○ 地方から都市部の医療機関へ移送・搬送された患者の家族に対し、連携する地方医療機関内で、都市部の専門医から治療方針等の説明が可能となり、患者家族の負担軽減にも繋がる。 ○ これらを有効に機能させるため、都市部の専門医が存在する支援側医療機関に対し、遠隔地の医師に対して指導・助言に要した時間について、逸失利益相当経費として支援する。 					
事業に要する費用の額	総事業費	9,586 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円	
	基金	国			3,195 千円	民
		道		1,598 千円	うち受託事業等 0 千円	
		計		4,793 千円		
	その他	4,793 千円				
備考						

【No. 3】

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業					
事業名	がん診療施設設備整備事業	総事業費	132,222 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	○ 公的医療機関を地域の中心的な医療機関として位置づけ、当該住民のがん診療施設の確保を図るとともに、地域の医療機関相互の密接な連携と機能分担の促進、医療資源の効率的活用を図る。					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<p>○ がん診療施設として必要な診療等やがん専用病室の新築、増改築に要する工事費又は工事請負費に対し支援する。</p> <p>○ がん診療施設として必要ながんの医療機械及び臨床検査機器等の備品購入費に対し支援する。</p>					
事業に要する費用の額	総事業費	132,222 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	29,382 千円			
		道	14,692 千円			
		計	44,074 千円			
	その他	88,148 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No.4】

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業					
事業名	病床機能分化・連携促進基盤整備事業	総事業費	2,126,256千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	○ 地域医療構想により各地域の必要量とされた各病床数の充足（構想策定前においては、各地域において足りないことが明白な病床の整備）					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 急性期から回復期、在宅医療に至るまで、一連のサービスを地域において確保するため、病床の機能分化・連携を推進するための施設・設備整備を行う。					
事業に要する費用の額	総事業費	2,126,256 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	708,752 千円			
		道	354,376 千円			
		計	1,063,128 千円			
	その他	1,063,128 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No.5】

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	在宅医療提供体制強化事業	総事業費	136,032 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関、地区医師会、市町村					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅医療提供体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな在宅医の養成と急変時受入病床を確保するため、在宅医を中心とするグループ制の運営 → 20グループ ・ 訪問診療用ポータブル検査機器等設備整備 → 10カ所 ・ 在宅医療の推進に資する市町村の取組 → 10カ所 					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地域医療構想」の実現を図るとともに、市町村による「在宅医療・介護連携推進事業」の円滑な実施を支援するため、在宅医療提供体制を強化するための事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅医と在宅医療未経験医師によるグループを編成し、日常の診療時における指導・助言や定期的なカンファレンス・学習会を通じて、新たな在宅医を養成するとともに、急変時受入医療機関もグループに加え、受入病床の確保と医師の負担軽減を図る。 ・ 携帯型エコーなど医療機関が訪問診療の充実のために行う機器整備に対し支援する。 ・ 訪問看護ステーション不足地域での設置など在宅医療の推進に取り組む市町村を支援する。 					
事業に要する費用の額	総事業費	136,032 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	8,181 千円	
	基	国				72,972 千円
	金	道		36,485 千円	民	64,791 千円
		計		109,457 千円		
	その他	26,575 千円		うち受託事業等 0 千円		
備考						

【No.6】

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	小児等在宅医療連携拠点事業	総事業費	5,204 千円				
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室						
事業実施主体	医療機関						
事業の目標	○ 小児等在宅医療連携拠点の設置 → 1ヵ所						
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日						
事業の内容	○ 医療・福祉・教育関係者への研修やカンファレンスを通じて、地域における小児在宅医療の担い手拡大と連携体制構築を図るほか、家族からの相談支援や道民への普及啓発などに取り組む医療機関を「小児等在宅医療連携拠点」として整備する。						
事業に要する費用の額	総事業費	5,204 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円	
	基金	国	3,470 千円			民	3,470 千円
		道	1,734 千円				
		計	5,204 千円				
	その他	0 千円			うち受託事業等 0 千円		
備考							

【No. 7】

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業				
事業名	家庭看護基盤整備事業	総事業費	1,750 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道				
事業の目標	<p>○ 高齢化の急速な進行等により、長期にわたる療養や介護を必要とする住民ニーズに対応するため、住み慣れた地域で安心した在宅療養生活が継続できるよう、地域の医療機関、訪問看護ステーション等の連携システムを構築・促進し、在宅医療、家庭看護の基盤を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護推進協議会 2回 ・地域ケアサービス連携推進事業 26カ所で実施 				
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	<p>○ 訪問看護推進協議会 訪問看護師に求められる能力・育成方法の明確化、訪問看護師の人材育成の体制整備に向けた検討を行う。</p> <p>○ 地域ケアサービス連携推進事業 在宅の健康問題を抱える住民への支援活動を充実させるとともに、サービス機関の広域連携を促進し、相談機能の強化を図る。</p>				
事業に要する費用の額	総事業費	1,750 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	1,166 千円
	基 国	1,166 千円			
	道	584 千円		民	うち受託事業等 0 千円
	計	1,750 千円			
	その他	0 千円			
備考					

【No.8】

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	精神障がい者地域移行・地域定着促進事業	総事業費	58,512 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	<p>○ 地域移行・地域定着を促進するため、精神科病院や地域援助事業者等との連携・相談等を行う包括的な支援体制の構築を図る。</p> <p>・地域移行 17拠点</p>					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<p>○ 地域移行（17拠点）</p> <p>精神保健福祉法改正により、精神科病院において義務づけられた退院促進の取り組みに対する支援を行い、円滑な地域移行を図る。</p> <p>・精神科病院における退院支援委員会に対する参画等支援等</p>					
事業に要する費用の額	総事業費	58,512 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	39,008 千円			
		道	19,504 千円			
		計	58,512 千円			
	その他	0 千円			民	うち受託事業等 39,008 千円
備考						

【No.9】

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	在宅歯科医療連携室整備事業		総事業費	26,791 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 在宅歯科医療の推進及び他分野との連携体制を構築					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 在宅歯科医療を推進するため、医科や介護等の他分野との連携を図るための窓口を設置し、道民や在宅歯科医療を必要とする要介護者・家族等のニーズに応え、地域における在宅歯科医療の推進及び医科、介護等の他分野との連携体制を構築する。					
事業に要する費用の額	総事業費	26,791 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	17,860 千円			
		道	8,931 千円			
		計	26,791 千円			
	その他	0 千円			民	うち受託事業等 17,860 千円
備考						

【No.10】

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	歯科医療従事者認知症対応力向上研修事業	総事業費	4,000 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 歯科医療従事者における認知症患者やその家族を支援するための認知症ケアの基礎知識の習得					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 歯科医療従事者に対し、認知症等の要介護高齢者の在宅歯科医療に取り組む上で必要な、認知症患者やその家族を支援するための認知症ケアの原則等の基礎知識や歯科治療スキルを習得するための研修（歯科医療従事者認知症対応力向上研修会）を第二次医療圏単位で実施し、認知症等の要介護高齢者に対する歯科医療の確保および「在宅療養支援歯科診療所」の確保を図る。					
事業に要する費用の額	総事業費	4,000 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	2,666 千円			
		道	1,334 千円			
		計	4,000 千円			
	その他	0 千円			民	うち受託事業等 2,666 千円
備考						

【No. 1 1】

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	在宅歯科診療機器整備事業		総事業費	41,400 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	歯科医療機関					
事業の目標	○ 在宅療養支援歯科診療所の第二次医療圏における空白地域を解消し、適切な在宅歯科医療を全道域で提供する。					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 地域における在宅療養を支える在宅歯科医療の提供体制が脆弱な地域の歯科医療機関に対し、在宅歯科医療に必要な診療機器を初度整備することにより、在宅要介護高齢者等への歯科医療提供体制の充実を図る。					
事業に要する費用の額	総事業費	41,400 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	13,800 千円			
		道	6,900 千円			
		計	20,700 千円			
	その他	20,700 千円			うち受託事業等 0 千円	
備考						

【No.12】

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	訪問薬剤管理指導実施体制整備促進事業	総事業費	5,813 千円				
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室						
事業実施主体	北海道薬剤師会						
事業の目標	○在宅医療推進研修会への参加薬局 650 薬局 ○訪問薬剤管理指導実施薬局 300 施設						
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日						
事業の内容	○入院から在宅医療への円滑な移行を推進するため、薬局が在宅患者への服薬管理を指導する、訪問薬剤管理指導の定着させるための事業を実施する。 ・在宅医療研修等の開催 ・訪問薬剤管理指導の普及啓発						
事業に要する費用の額	総事業費	5,813 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円	
	基金	国	3,876 千円			民	3,876 千円
		道	1,937 千円				
		計	5,813 千円				
	その他	0 千円			うち受託事業等 0 千円		
備考							

【No.13】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	地域医師連携支援センター運営事業	総事業費	57,578 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道、(公財)北海道地域医療振興財団					
事業の目標	○地域枠制度に係る説明会の実施 [5回] 〃 個人面談の実施 [学生26名、医師26名] ○地域医療を担う青少年育成事業の実施 [3か所(244名程度)] ○指導医講習会の開催 [1回(50名程度)]					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 医師不足の状況等を把握・分析し、医師のキャリア形成支援と一体的に医師不足病院の医師確保の支援等を行うため、北海道庁内に「地域医師連携支援センター」を設置し、医師の地域偏在の解消を図る。 ・(公財)北海道地域医療振興財団が実施するドクターバンク事業への支援 ・医師不足状況等調査の実施 ・専門医師派遣推進事業の実施 ・地域医療を担う青少年育成事業の実施 ・指導医講習会の開催 ・北海道地域枠制度運営事業の実施 ・産科医・小児科医養成支援特別対策事業の実施 ・道外医師招聘等事業の実施 ・北海道医療対策協議会の運営					
事業に要する費用の額	総事業費	57,578 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	22,969 千円	
	基金	国		38,386 千円	民	15,417 千円
		道		19,192 千円		
		計		57,578 千円		
	その他	0 千円		うち受託事業等 0 千円		
備考						

【No.14】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	地域医療支援センター運営事業	総事業費	72,000 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 旭川医科大学地域医療支援センターからの医師派遣 [5名] ○ 北海道大学地域医療支援センターからの医師派遣 [6名] 					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 道内の医師不足地域に対して安定的に医師を派遣するため、医育大学と連携の上、地域医療支援センターを設置し、地域医療の確保を図る。					
事業に要する費用の額	総事業費	72,000 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	48,000 千円
	基金	国	48,000 千円			
		道	24,000 千円			
		計	72,000 千円			
	その他	0 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No.15】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	北海道医師養成確保修学資金等貸付事業	総事業費	246,744 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	<p>○「地域枠学生」への修学資金の貸付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・札幌医科大学 [新規貸付者 15名 (貸付者(在学中)の合計 87名)] ・旭川医科大学 [新規貸付者 17名 (貸付者(在学中)の合計 100名)] 					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 卒業後一定期間道内の地域医療に従事することを条件に、道内の大学の医学部に入学した者に対して、知事が指定する公的医療機関に5年以上勤務した場合に返還免除となる修学資金を貸し付ける。					
事業に要する費用の額	総事業費	246,744 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	164,496 千円			
		道	82,248 千円			
		計	246,744 千円			
	その他	0 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No.16】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	緊急臨時的医師派遣事業	総事業費	125,521 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道、(特非)北海道病院協会					
事業の目標	○ 緊急臨時的な医師派遣日数(延べ日数) [3,826日]					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 地域の医療機関における深刻な医師不足の状況を踏まえ、北海道医師会や北海道病院協会等の関係団体の協力を得ながら、都市部の医療機関から医師確保の難しい地域の医療機関に医師を派遣することにより、緊急臨時的な医師派遣の体制整備を行う。					
事業に要する費用の額	総事業費	125,521 千円		基金充当額(国費)における公民の別	公	0 千円
	基金	国	83,681 千円			
		道	41,840 千円			
		計	125,521 千円			
	その他	0 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No.17】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	地方・地域センター機能強化事業	総事業費	80,000 千円				
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室						
事業実施主体	医療機関						
事業の目標	<p>○ 各圏域の中核的病院として指定している地方センター病院及び地域センター病院の地域医療支援機能を強化し、圏域におけるきめ細やかな医療提供体制を構築する。</p> <p>《H27年度目標》 研修会等開催 18圏域・23病院</p>						
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日						
事業の内容	<p>○ 医療従事者派遣事業 センター病院が同一又は隣接医療圏域内に対し、医師、看護師、診療放射線技師、理学療法士、作業療法士等の派遣を行う。</p> <p>○ 研修会等開催事業 地域医療構想の中核的役割を担うセンター病院が、地域医療構想の推進方策検討等医療政策を含め、圏域全体の医療機能の向上のための研修会を開催する。 (道立を除く全センター病院で実施)</p>						
事業に要する費用の額	総事業費	80,000 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	26,666 千円	
	基金	国	26,666 千円				
		道	13,334 千円				
		計	40,000 千円				
	その他	40,000 千円					民
備考							

【No.18】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業																						
事業名	救急勤務医・産科医等確保支援事業	総事業費	475,464 千円																				
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室																						
事業実施主体	医療機関																						
事業の目標	<p>○ 救急医療機関等の勤務医師や、地域でお産を支える産科医等、NICUにおいて新生児医療を担当する新生児科医、後期研修で産科を選択する医師の処遇改善を通じた医師確保</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項 目</th> <th style="text-align: center;">H24→29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初期救急医療確保市町村割合</td> <td style="text-align: center;">100%→100%</td> </tr> <tr> <td>病院群輪番制実施第二次医療圏数</td> <td style="text-align: center;">21→21</td> </tr> <tr> <td>総合周産期センター(指定)整備第三次医療圏数</td> <td style="text-align: center;">4→6</td> </tr> <tr> <td>地域周産期センター整備第二次医療圏数</td> <td style="text-align: center;">19→21</td> </tr> <tr> <td>小児二次救急医療体制確保第二次医療圏数</td> <td style="text-align: center;">21→21</td> </tr> </tbody> </table>				項 目	H24→29年度	初期救急医療確保市町村割合	100%→100%	病院群輪番制実施第二次医療圏数	21→21	総合周産期センター(指定)整備第三次医療圏数	4→6	地域周産期センター整備第二次医療圏数	19→21	小児二次救急医療体制確保第二次医療圏数	21→21							
項 目	H24→29年度																						
初期救急医療確保市町村割合	100%→100%																						
病院群輪番制実施第二次医療圏数	21→21																						
総合周産期センター(指定)整備第三次医療圏数	4→6																						
地域周産期センター整備第二次医療圏数	19→21																						
小児二次救急医療体制確保第二次医療圏数	21→21																						
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日																						
事業の内容	<p>○ 救急医療機関において休日及び夜間の救急医療に従事する医師や、地域でお産を支える産科医等、NICUにおいて新生児医療を担当する新生児科医に手当を支給することにより、処遇改善を通じた医師の確保を図るとともに、臨床研修修了後の専門的な研修において、産科を選択する医師に対し研修医手当を支給することにより、将来の産科医療を担う医師の育成を図る。また、臨床研修修了後の専門的な研修において、産科を選択する医師に対し研修医手当を支給することにより、将来の産科医療を担う医師の育成を図る。</p>																						
事業に要する費用の額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">総事業費</td> <td style="text-align: right;">475,464 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">基 金</td> <td style="text-align: center;">国</td> <td style="text-align: right;">49,407 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">道</td> <td style="text-align: right;">24,703 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">74,110 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他</td> <td style="text-align: right;">401,354 千円</td> </tr> </table>	総事業費		475,464 千円	基 金	国	49,407 千円	道	24,703 千円	計	74,110 千円	その他		401,354 千円	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">基金充当額 (国費) における 公民の別</td> <td style="text-align: center;">公</td> <td style="text-align: right;">26,596 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">民</td> <td style="text-align: right;">22,811 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">うち受託事業等 0 千円</td> </tr> </table>	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	26,596 千円	民	22,811 千円			うち受託事業等 0 千円
総事業費		475,464 千円																					
基 金	国	49,407 千円																					
	道	24,703 千円																					
	計	74,110 千円																					
その他		401,354 千円																					
基金充当額 (国費) における 公民の別	公	26,596 千円																					
	民	22,811 千円																					
		うち受託事業等 0 千円																					
備考																							

【No.19】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業														
事業名	災害医療従事者研修等事業	総事業費	3,167 千円												
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室														
事業実施主体	北海道														
事業の目標	○ DMAT 隊員養成研修のうち局地災害に係る部分を道において実施し、より多くの隊員養成を図るとともに、局地災害に対応できる DMAT を養成することにより、災害医療体制の一層の充実を図る。														
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日														
事業の内容	○ 道によるDMAT 隊員養成のための研修会の実施														
	<table border="1"> <tr> <td>受講対象者</td> <td colspan="4">災害拠点病院等に勤務する医師、看護師、事務職員等</td> </tr> <tr> <td>研修内容</td> <td colspan="4">災害医療概論、DMAT の意義、災害現場における指揮命令・安全確保・情報伝達に関する事、災害現場における医療（トリアージ・応急治療・搬送）に関する事など</td> </tr> </table>					受講対象者	災害拠点病院等に勤務する医師、看護師、事務職員等				研修内容	災害医療概論、DMAT の意義、災害現場における指揮命令・安全確保・情報伝達に関する事、災害現場における医療（トリアージ・応急治療・搬送）に関する事など			
受講対象者	災害拠点病院等に勤務する医師、看護師、事務職員等														
研修内容	災害医療概論、DMAT の意義、災害現場における指揮命令・安全確保・情報伝達に関する事、災害現場における医療（トリアージ・応急治療・搬送）に関する事など														
事業に要する費用の額	総事業費	3,167 千円	基金充当額（国費）における公民の別	公	2,112 千円										
	基金	国													
		道			0 千円										
		計		民											
	その他	0 千円			うち受託事業等 0 千円										
備考															

【No. 20】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	がん検診従事者資質向上事業	総事業費	2,000 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道医師会					
事業の目標	○ がん検診に従事する医師を対象に、検診精度維持・向上に関する研修を実施し、検診精度の向上に寄与する。					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<p>○ がん検診に携わる医師に対する研修を実施し必要な技能を習得させ、市町村間のがん検診の格差解消及び検診精度の向上を図る。</p> <p>○ 分科会形式により検診精度維持・向上に関する研修（座学・実技）を実施</p>					
事業に要する費用の額	総事業費	2,000 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円	
	基金	国		666 千円	民	666 千円
		道		334 千円		
		計		1,000 千円		
	その他	1,000 千円		うち受託事業等 0 千円		
備考						

【No. 2 1】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	小児救急医療対策事業	総事業費	3,698 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道、北海道医師会					
事業の目標	<p>○ 子どもの急な病気やけがなどの際の対応のため、救急に携わる医師等の資質向上</p> <p>・開催箇所数 8箇所</p>					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 休日・夜間における子供の急な病気やけがなどの対応のため、救急に携わる医師等を対象に小児救急に関する研修を実施する。					
事業に要する費用の額	総事業費	3,698 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	131 千円
	基金	国	2,466 千円			
		道	1,232 千円			
		計	3,698 千円			
	その他	0 千円			民	うち受託事業等 2,335 千円
備考						

【No. 2 2】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	糖尿病と歯周病に関わる医科歯科連携推進事業	総事業費	5,005千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道歯科医師会					
事業の目標	○ 糖尿病患者の教育入院カリキュラムに歯科保健教育（保健指導）プログラムを含む医療機関を増加させることにより、糖尿病患者に対し、糖尿病と歯周病の関連性や定期的な口腔状態の評価の重要性を伝えることができる医療環境を構築					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<p>○ 糖尿病と歯周病は相互に負の影響を与えるため、糖尿病患者の教育入院カリキュラムに含めることができる歯科保健教育プログラム及び教材を作成するとともに、糖尿病患者の教育入院を実施している医療機関の医師、看護師及び栄養士等を対象に研修を行うことにより、作成した歯科保健教育プログラム及び教材の紹介と多職種連携による積極的な活用を働きかける。</p> <p>○ 教育入院した糖尿病患者に対し、歯科保健教育を行うことができる歯科医療従事者を養成する研修を実施し、医療機関からの依頼に基づき講師として派遣する。</p>					
事業に要する費用の額	総事業費	5,005 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	3,337 千円			
		道	1,668 千円			
		計	5,005 千円			
	その他	0 千円			うち受託事業等	3,337 千円
備考						

【No. 2 3】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	子どもをもつ医師の就労環境整備事業 短時間正規雇用支援事業	総事業費	25,038 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道医師会、医育大学、医療機関					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相談窓口の設置 [4か所] ○ 復職研修の実施 [2医療機関] ○ 短時間正規雇用の導入 [2医療機関] 					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 女性医師等の道内での就業確保を図るため、相談窓口の設置や復職研修の実施及び短時間勤務制度を選択できる体制を整え、医療機関における医師を安定的に確保する。					
事業に要する費用の額	総事業費	25,038 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	2,961 千円
	基金	国	4,885 千円			
		道	2,442 千円			
		計	7,327 千円			
	その他	17,711 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No. 2 4】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	地域薬剤師確保推進事業	総事業費	9,075 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道薬剤師会					
事業の目標	○ 未就業薬剤師の復職支援プログラム実施医療機関等 10施設					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 北海道における地域包括ケア体制の構築を促進するため、未就業女性薬剤師等の復職支援事業を実施し、地域包括ケア体制の拠点となる病院や薬局における薬剤師を確保する。					
事業に要する費用の額	総事業費	9,075 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	6,050 千円			
		道	3,025 千円			
		計	9,075 千円			
	その他	0 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No. 25】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	新人看護職員臨床実践能力向上研修支援事業	総事業費	582,022千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関、北海道看護協会					
事業の目標	<p>○ 新人看護職員の臨床実践能力向上と早期離職の防止を図り、看護職員の就業定着、確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援施設数 147施設 ・ 研修責任者等研修の実施 6回 					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<p>○ 医療機関等に勤務する卒後臨床経験1年目の新人看護職員に対し、看護職員として必要な姿勢及び態度並びに知識など基礎教育の補完及び臨床実践能力を修得するため、研修プログラムに基づく研修を行い、看護の質の向上を図るとともに、新任期の離職率の低下を図る。</p>					
事業に要する費用の額	総事業費	582,022 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	23,926 千円
	基金	国	54,376 千円			
		道	27,188 千円			
		計	81,564 千円			
	その他	500,458 千円			民	うち受託事業等 3,015 千円
備考						

【No.26】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業				
事業名	専門分野看護師育成事業	総事業費	8,912 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道看護協会、民間事業者				
事業の目標	<p>○ がん及び糖尿病の患者に対する看護ケアの充実のため、臨床実践能力の高い看護師の育成強化を推進するための実務研修を実施し、看護職員の資質向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん研修 1回（15日間） 参加者 20人 ・糖尿病研修 1回（14日間） 参加者 12人 <p>○ 特定の看護分野において、水準の高い看護を実践できる認定看護師の育成を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皮膚・排泄ケアコース 1回（6ヶ月間程度） 受講者 20人 ・感染管理コース 1回（6ヶ月間程度） 受講者 20人 ・認知症看護コース 1回（6ヶ月間程度） 受講者 20人 				
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	<p>○ がん診療連携拠点病院又はそれに準ずる病院で、がん患者に対する看護について実務研修を実施する。</p> <p>○ 常勤の糖尿病専門医による専門外来を行っているなど糖尿病看護を研修するのに適切な病院で、糖尿病患者に対する看護について実務研修を実施する。</p> <p>○ 特定の看護分野において、質の高い看護を実践できる認定看護師を育成する教育機関を支援する。</p>				
事業に要する費用の額	総事業費	8,912 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国			
		道		2,971 千円	
		計		8,912 千円	
	その他	0 千円		民	うち受託事業等 3,336 千円
備考					

【No. 27】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業				
事業名	助産師外来実践能力向上研修支援事業	総事業費	2,001 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道助産師会				
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 助産師外来に従事している又は従事予定の助産師の助産師外来開設準備や実践に必要な知識・技術の習得 ○ 産科医師等との協働関係を促進することによる助産師外来の体制整備やサービスの質の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・助産師外来実践能力向上研修（8日間、20名程度） ・助産師外来実践能力向上研修事業結果報告会（1回） 				
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修内容は助産師実践能力習熟段階に対応した教育内容を含む研修事業を開催する。 ○ 助産師外来開設に向けた意識向上やネットワークづくりを推進するため、報告会を開催する。 				
事業に要する費用の額	総事業費	2,001 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基 国	1,334 千円			
	道	667 千円		民	1,334 千円
	計	2,001 千円			
	その他	0 千円			
備考					

【No.28】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	がん後遺症対策事業	総事業費	1,631 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 平成29年度までに320名の受講（40人×2回×4年）					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ がんの治療に係る後遺症であるリンパ浮腫の治療やセルフケアの技能の向上を図るための研修会等を開催し、医療従事者等の資質の向上を図る。					
事業に要する費用の額	総事業費	1,631 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	1,087 千円
	基金	国	1,087 千円			
		道	544 千円			
		計	1,631 千円			
	その他	0 千円			民	0 千円
						うち受託事業等 0 千円
備考						

【No.29】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	看護職員等研修事業	総事業費	23,143 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道、北海道看護協会					
事業の目標	<p>○ 専任教員と実習指導者の確保と資質の向上を目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護教員養成講習会 1回 40名 ・実習指導者講習会 1回 200名 					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 専任教員等の養成確保のために、看護教員養成講習会未受講者の教員並びに実習施設の保健師助産師看護師への研修実施による専任教員と実習指導者の確保・資質の向上					
事業に要する費用の額	総事業費	23,143 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	6,953 千円
	基金	国	8,615 千円			
		道	4,307 千円			
		計	12,922 千円			
	その他	10,221 千円			民	うち受託事業等 1,662 千円
備考						

【No.30】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業																		
事業名	看護職員等研修事業（看護職員看護技術開発研修）	総事業費	12,913 千円																
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室																		
事業実施主体	北海道、北海道看護協会、民間事業者																		
事業の目標	<p>○専任教員の資質の向上及び看護基礎教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専任教員のキャリア別研修 <ul style="list-style-type: none"> ・新任期 6 圏域で実施 各 10 名 ・中堅期 1 回 50 名 <p>○特定分野における実習指導者の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定分野実習指導者講習会 1 回 40 名 <p>○看護管理者の資質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域別看護管理研修 26 圏域で実施 各 20 名 ・課題別研修 2 回 各 50 名 																		
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日																		
事業の内容	<p>○ 看護師等養成所の専任教員のキャリア（新任、中堅）に応じた研修を実施し、専任教員の資質の向上、看護基礎教育の充実を図る。</p> <p>○ 病院以外の特定の分野に係る実習施設を対象とした、短期間の実習指導者講習会を実施し、実習指導者の確保を図る。</p> <p>○ 医療機関等の看護管理者に対し、看護管理機能の向上のための研修を実施し、看護管理者の資質の向上を図る。</p>																		
事業に要する費用の額	<table border="1"> <tr> <td>総事業費</td> <td>12,913 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">基金</td> <td>国</td> <td>8,608 千円</td> </tr> <tr> <td>道</td> <td>4,305 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,913 千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0 千円</td> </tr> </table>	総事業費	12,913 千円	基金	国	8,608 千円	道	4,305 千円	計	12,913 千円	その他	0 千円	基金充当額（国費）における公民の別	<table border="1"> <tr> <td>公</td> <td>838 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">民</td> <td>7,770 千円</td> </tr> <tr> <td>うち受託事業等 7,770 千円</td> </tr> </table>	公	838 千円	民	7,770 千円	うち受託事業等 7,770 千円
総事業費	12,913 千円																		
基金	国	8,608 千円																	
	道	4,305 千円																	
	計	12,913 千円																	
その他	0 千円																		
公	838 千円																		
民	7,770 千円																		
	うち受託事業等 7,770 千円																		
備考																			

【No. 3 1】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	看護職員養成施設運営支援事業	総事業費	3,199,600千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	看護職員養成機関					
事業の目標	<p>○ 看護師等養成所の教育内容の強化及び充実を行うことによる養成力の拡充、即戦力となる看護師等の充足</p> <p>・支援施設数 35施設</p>					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 民間（公的3団体、26法人）の看護師等養成所の運営費に対し補助することにより、看護職員の養成を促進する。					
事業に要する費用の額	総事業費	3,199,600千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	53,014千円
	基金	国	342,021千円			
		道	171,011千円			
		計	513,032千円			
	その他	2,686,568千円			うち受託事業等	0千円
備考						

【No.32】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	看護師等養成所養成才向上支援事業	総事業費	36,510 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	看護職員養成機関					
事業の目標	<p>○ より実践的で質の高い看護職員を養成し、医療現場等において、即戦力となり得る看護職員を確保</p> <p>・支援施設数 18施設</p>					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<p>○ 高度、専門化した医療に対応できる看護職員を養成するため、看護師等養成所における教育、実習用機材の整備に対し補助し、地域において即戦力となる質の高い看護職員を養成する。</p>					
事業に要する費用の額	総事業費	36,510 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	4,057 千円
	基金	国	12,170 千円			
		道	6,085 千円			
		計	18,255 千円			
	その他	18,255 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No. 3 3】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業				
事業名	地域看護職員就業促進事業	総事業費	24,307 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道看護協会				
事業の目標	<p>○ 平成27年10月からはじまる看護職員届出制度を有効に活用し、再就業を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明会開催： 6か所 ・届出数：1,500件 <p>○ 潜在する看護師から地域応援ナースアドバイザー（仮称）を発掘し、地方への再就業に至るまでの支援システムを構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域応援ナースアドバイザー（仮称）登録：10名 				
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	<p>○ 離職看護職員相談事業 看護職員の届出制により把握した情報を活用し、ナースセンターサイドから離職中の看護師等に対して積極的にアプローチし、求職者となるよう働きかける。</p> <p>○ 緊急地域応援看護師確保対策事業 緊急的な看護職員確保に向け、都市部から看護職員不足地域の医療機関等へ（短期）就業斡旋する仕組みをつくる。</p>				
事業に要する費用の額	総事業費	24,307 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基 国	16,205 千円			
	道	8,102 千円		民	16,205 千円
	計	24,307 千円			
	その他	0 千円			
備考					

【No.34】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	地域看護人材育成事業	総事業費	978 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 将来地域の看護を担う人材の育成 ・高校生等を対象としたセミナーの開催 2回 各50名					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 高校生等の若い世代に対し看護に関するセミナーを実施し、看護に関する知識や興味を持たせ、看護師志望の意識醸成を図り、将来地域の看護を担う人材の育成を図る。					
事業に要する費用の額	総事業費	978 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	652 千円
	基金	国	652 千円			
		道	326 千円			
		計	978 千円			
	その他	0 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No.35】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	看護師宿舎等施設整備事業	総事業費	3,483 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	○ 看護師詰め所等の整備による、看護職員の勤務環境の改善。 ・整備施設数 2施設					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 看護師の勤務環境改善のため、看護師詰め所等の施設整備に対し補助を行い、看護職員の離職防止・就業定着を図る。					
事業に要する費用の額	総事業費	3,483 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	588 千円			
		道	294 千円			
		計	882 千円			
	その他	2,601 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No.36】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	地域薬剤師確保推進事業	総事業費	15,279 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道薬剤師会					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職業斡旋薬剤師数 12人 ○ 薬剤師派遣日数 126日 					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 北海道における地域包括ケア体制の構築を促進するため、薬剤師バンクを活用した就業斡旋及び派遣事業を実施し、地域包括ケア体制の拠点となる病院や薬局における薬剤師を確保する。					
事業に要する費用の額	総事業費	15,279 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	10,186 千円			
		道	5,093 千円			
		計	15,279 千円			
	その他	0 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No.37】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	医療勤務環境改善支援センター運営事業	総事業費	12,289 千円				
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室						
事業実施主体	北海道、(社) 日本医業経営コンサルタント協会北海道支部						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療機関における勤務環境改善の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム（1回） ・研修会（8回） ・相談対応（月平均22件） ・勤務環境改善計画策定医療機関数（5件） ・医療機関取組状況等調査（対象：道内全病院・診療所） 						
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日						
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療機関における勤務環境改善の自主的な取組を支援するため、医療勤務環境改善支援センターを設置し、研修会の実施や相談業務を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発を図るためのシンポジウムの開催 ・勤務環境改善マネジメントシステム導入を促進するための研修会の開催 ・医療機関からの相談対応 ・勤務環境改善計画の策定等に向けた医療機関への支援 ・医療機関における取組み状況等の調査 						
事業に要する費用の額	総事業費	12,289 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円	
	基金	国	8,193 千円				
		道	4,096 千円		民	8,193 千円	
		計	12,289 千円				
	その他	0 千円			うち受託事業等 8,193 千円		
備考							

【No.38】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	子育て看護職員等就業定着支援事業	総事業費	2,965,731 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	<p>○ 看護職員などの医療機関に勤務する職員が、働きながらも子育てしやすい環境作りを促進することによる看護職員の就業確保と定着</p> <p>・支援施設数 155施設</p>					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<p>○ 看護職員等の勤務の特殊性(3交替制勤務等、24時間体制)に鑑み、医療機関に勤務する職員の乳幼児の保育を行う事業(病院内保育所運営事業)に対し、その運営費の一部(保育士等の人件費等)について補助を行い、子どもをもつ看護職員・女性医師をはじめとする医療従事者の離職防止及び再就業を促進させる。</p>					
事業に要する費用の額	総事業費	2,965,731 千円		基金充当額(国費)における公民の別	公	42,872 千円
	基金	国	250,711 千円			
		道	125,356 千円			
		計	376,067 千円			
	その他	2,589,664 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No.39】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	医師事務作業補助者導入支援事業	総事業費	65,013 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	○ 医師事務作業補助者の配置（27人）					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 勤務医の業務負担を軽減するため、医師事務作業補助者を配置した医療機関を支援する。（ただし、診療報酬を算定できる医療機関を除く。）					
事業に要する費用の額	総事業費	65,013 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	13,838 千円			
		道	6,919 千円			
		計	20,757 千円			
	その他	44,256 千円			民	うち受託事業等 0 千円
備考						

【No.40】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	小児救急医療対策事業	総事業費	169,605 千円				
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室						
事業実施主体	医療機関						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 休日・夜間に置ける入院治療を必要とする重症の小児救急患者の医療の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・小児二次救急医療体制確保第二次医療圏数 21圏域（平成24年度） → 21圏域（平成29年度） ○ 重症・重篤な小児救急患者の医療の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度 3医療機関 						
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日						
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 休日・夜間における入院治療を必要とする重症の小児救急患者の二次救急医療を確保するため、二次医療圏単位で病院群輪番制方式により実施する医療機関の運営に対して助成を行う。 ○ 重症・重篤な小児救急患者の医療の確保のため、小児患者に対応する救命救急センターの運営に対し助成を行う。 						
事業に要する費用の額	総事業費	169,605 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	71,131 千円	
	基金	国	73,713 千円				
		道	36,857 千円				
		計	110,570 千円				
	その他	59,035 千円					民
					うち受託事業等 0 千円		
備考							

【No.4 1】

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	小児救急電話相談事業	総事業費	17,435 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	<p>○ 夜間における子どもの急な病気やけがなどの際の親の育児不安軽減や、軽症の小児患者の時間外受診の抑制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談日：毎日 ・相談時間：平成27年12月中旬まで 19時～23時 平成27年12月下旬以降 19時～翌8時 					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<p>○ 夜間における子どもの急な病気やけがなどの際に、適切な助言を受けられる電話相談体制を整備し、毎日19時～23時の間、相談センターの看護師が症状に応じた適切なアドバイスを行い、必要に応じて医師が対応にあたる。</p>					
事業に要する費用の額	総事業費	17,435 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	8,299 千円	
	基金	国				11,623 千円
		道		5,812 千円	民	3,324 千円
		計		17,435 千円		
	その他	0 千円		うち受託事業等 3,324 千円		
備考						

(2) 介 護 分

事業区分3：介護施設等の整備に関する事業

【No.4 2】

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業						
事業名	介護サービス提供基盤等整備事業費	総事業費	3,118,094千円				
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室						
事業実施主体	市町村、民間事業者						
事業の目標	サービスの種類		H25	H27			
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	(人/月)	669	2,462			
	夜間対応型訪問介護	(人/月)	309	300			
	認知症対応型通所介護	(回/月)	21,979	24,406			
	小規模多機能型居宅介護	(人/月)	3,871	4,964			
	認知症高齢者グループホーム	(人)	14,215	14,873			
	地域密着型特定施設入居者生活介護	(人)	645	705			
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	(人)	1,778	2,364			
	複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)	(人/月)	199	557			
※第6期北海道介護保険事業支援計画で定めるサービス量の見込み数。							
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日						
事業の内容	①地域密着型サービス施設等の整備に対する助成						
	整備予定施設等						
	地域密着型特別養護老人ホーム	49床(7施設)					
	認知症高齢者グループホーム	26施設					
	小規模多機能型居宅介護事業所	17施設					
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	5施設					
	複合型サービス事業所(看護小規模多機能型居宅介護事業所)	3施設					
	認知症対応型デイサービスセンター	2施設					
	地域包括支援センター	12施設					
	施設内保育施設	2施設					
②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対する支援 49施設							
③既存施設等の改修に対しての支援 2施設							
事業に要する費用の額	事業内容		総事業費(A+B+C)	基金		その他(C)	
				国(A)	道(B)		
	①地域密着型サービス施設等の整備		2,387,490千円	1,591,660千円	795,830千円	0千円	
	②施設等の開設・設置に必要な経費		680,204千円	453,469千円	226,735千円	0千円	
	③既存施設等の改修		50,400千円	33,600千円	16,800千円	0千円	
	総事業費		3,118,094千円	基金充当額(国費)における公民の別		公	44,173千円
	基金	国	2,078,729千円				
		道	1,039,365千円				
		計	3,118,094千円				
	その他	0千円	民	うち受託事業等 0千円			
備考							

事業区分 5 : 介護従事者の確保に関する事業

【No.4 3】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 基盤整備 (中項目) 基盤整備 (小項目) 介護人材確保対策連携強化事業 (協議会設置等)					
事業名	介護従事者定着支援事業 (介護従事者確保推進協議会) ※協議会設置等 ※認証評価制度実施事業	総事業費	1,780 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 検討協議会の開催 (3回) ○ 協議会において、関係団体等の意見や協議を踏まえ、平成28年度からの導入を検討する。					
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 関係行政機関、関係団体 (介護事業者、職能、養成施設、教育等) と連携し、問題意識や取組の方向性を共有するための場として検討協議会を設置し、普及啓発・情報提供、人材確保・育成、労働環境改善等に関する取組等を進めるための連携・協働体制を構築する。 ○ 人材育成等に取り組む優良な事業所の認証評価制度の導入に向け、関係行政機関・関係団体で構成する検討協議会において検討する。					
事業に要する費用の額	総事業費	1,780 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	1,187 千円	
	基 金	国		1,187 千円	民	0 千円
		道		593 千円		
		計		1,780 千円		
	その他	0 千円			うち受託事業等 0 千円	
備考						

【No.4 4】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理解促進事業					
事業名	介護のしごと魅力アップ事業	総事業費	46,000 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	介護福祉士などの養成施設等					
事業の目標	○ 補助事業者数 (延べ23団体) ○ 事業参加者数 (延べ4,000人)					
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 介護福祉士などの養成施設等が、中・高校生、高齢者や主婦等の一般の方を対象に、次に掲げる事業を実施する場合、一定額を補助する。 ・中学校等を訪問し、介護の仕事の大切さや魅力等を紹介する事業 ・中・高校生、家族、教員の相談に応じ、助言・指導等を行う事業 ・地域住民の介護に関する理解と認識を深めるための意識啓発に係る地域イベント、説明会等を開催する ・介護を必要としない高齢者や主婦等を対象に、ボランティア体験等を実施する事業 ・高校生等を対象に、介護事業所等で就業体験や現役職員との意見交換等を行う事業					
事業に要する費用の額	総事業費	46,000 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円	
	基金	国			30,667 千円	民
		道		15,333 千円	うち受託事業等 0 千円	
		計		46,000 千円		
	その他	0 千円				
備考						

【No.45】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理解促進事業					
事業名	次世代の担い手育成推進事業	総事業費	3,121 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ アドバイザー派遣学校数 (延べ63校) ○ 体験学習等の参加児童・生徒数 (延べ3,000人)					
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 小・中学校等に、介護に関する有識者等をアドバイザーとして派遣し、講習会や体験学習等の授業を行うことで、若年層の段階からの介護に関する理解を深め、興味・関心を高めることにより、将来の介護分野を担う人材としての育成を図る。					
事業に要する費用の額	総事業費	3,121 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	2,081 千円	
	基金	国				2,081 千円
		道		1,040 千円	民	0 千円
		計		3,121 千円		
	その他	0 千円		うち受託事業等 0 千円		
備考						

【No.46】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理解促進事業					
事業名	介護のしごと普及啓発事業	総事業費	20,473 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道（事業者等に委託）					
事業の目標	○ 介護普及啓発イベント等の参加者数（1,000人） （4回：札幌会場400人、地方3会場×200人）					
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 高齢者や主婦層等に対して、介護職にあるマイナスイメージを払拭し、その重要性について理解を促進する講演会等の福祉・介護普及啓発イベントを開催する。 ○ 介護の人材確保に係るポスター、リーフレットを作成し、展示を行うと共に関係機関や公共施設等に配布、幅広く広報を実施する。 ○ 高齢者や主婦層など、未就労者を対象に、実際の介護の職場を見学し、理解を深める職場見学等の実施する。					
事業に要する費用の額	総事業費	20,473 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円	
	基 金	国			13,649 千円	民
		道		6,824 千円	うち受託事業等 13,649 千円	
		計		20,473 千円		
	その他	0 千円				
備考						

【No.47】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 若者・女性・高齢者など多様な世代を対象とした介護の職場体験事業					
事業名	職場体験事業	総事業費	10,284 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道（社会福祉法人北海道社会福祉協議会に委託）					
事業の目標	○ 職場体験者数（150人）					
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 介護サービス事業所等の職場を体験する機会を提供することにより、実際の現場の雰囲気やサービス内容などを直接知ることができる環境をつくる。					
事業に要する費用の額	総事業費	10,284 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円	
	基 金	国			6,856 千円	民
		道		3,428 千円	うち受託事業等 6,856 千円	
		計		10,284 千円		
	その他	0 千円				
備考						

【No.48】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 助け合いによる生活支援の担い手の養成事業					
事業名	介護予防・生活支援サービス等充実支援事業 (住民主体の通いの場の充実)	総事業費	933 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 住民主体の通いの場の構築数 1か所×6市町村 = 6か所					
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 市町村が、住民主体の活動を介護予防・生活支援サービスの担い手として活用することを支援するため、プロジェクトチームを設置して「住民主体の通いの場」の充実策を検討するとともに、モデル市町村を対象に、先進事例の取組を参考にした地域診断や戦略会議を開催する等の方法により市町村を支援する。					
事業に要する費用の額	総事業費	933 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	622 千円	
	基金	国		622 千円	民	0 千円
		道		311 千円		
		計		933 千円		
	その他	0 千円		うち受託事業等 0 千円		
備考						

【No.49】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 参入促進 (中項目) 地域のマッチング機能強化 (小項目) 多様な人材層(若者・女性・高齢者)に応じたマッチング機能強化事業					
事業名	福祉人材センター運営事業費 (福祉・介護人材マッチング機能等強化事業)	総事業費	40,666 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道(社会福祉法人北海道社会福祉協議会に委託)					
事業の目標	○ 合同就職説明会の実施(7回) ○ マッチングによる雇用創出数(200人)					
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 福祉人材センター等への求職者に対する介護職場の合同就職説明会等の実施 ○ キャリア支援専門員による職場開拓やハローワーク等での出張相談において求職者ニーズに合わせた職場紹介、入職後のフォローアップ相談の実施					
事業に要する費用の額	総事業費	40,666 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円	
	基 金	国			27,111 千円	民
		道		13,555 千円	うち受託事業等 27,111 千円	
		計		40,666 千円		
	その他	0 千円				
備考						

【No.50】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) キャリアアップ研修の支援 (小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業				
事業名	キャリアパス支援研修事業	総事業費	63,900 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	介護福祉士などの養成施設等				
事業の目標	○ 研修会の実施 (300回) ○ 研修会の参加者数 (21,000人)				
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	○ 現任職員のキャリア形成促進に資する研修を実施 ・介護サービス従事者の資格取得や知識技術力のレベルアップのための研修 ・チームリーダー・初任者等の指導的立場としての視点や技術等を習得するための研修 ・複数の事業所が連携して実施する人材育成のための合同研修 ・その他人材の定着支援に資する研修				
事業に要する費用の額	総事業費	63,900 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国			
		道		21,300 千円	
		計		63,900 千円	
その他	0 千円	民	うち受託事業等 0 千円		
備考					

【No.51】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) キャリアアップ研修の支援 (小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業(その1)					
事業名	介護職員等のたん吸引等研修事業	総事業費	30,413 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道(一部委託)					
事業の目標	○ 実習指導者事前講習 20人/所×4か所=80人 ○ 都道府県研修・実習 75人/所×6か所=450人					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 特別養護老人ホームや在宅等において、適切にたんの吸引等の医療的ケアを行うことのできる介護職員等を養成するための研修等を一部委託して実施する。					
事業に要する費用の額	総事業費	30,413 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	556 千円	
	基 金	国			20,275 千円	民
		道		10,138 千円		
		計		30,413 千円		
	その他	0 千円				うち受託事業等 19,719 千円
備考						

【No.5 2】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) キャリアアップ研修の支援 (小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業 (その1)					
事業名	介護関係職員医療連携支援事業	総事業費	19,152 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道、介護保険事業所					
事業の目標	○ 事業所数 40事業所					
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 介護保険事業所が、医療的知識を持ち、介護ケアの質の向上を目指すために、自主的にテーマを決めて取り組む研修事業に対して一部補助する。					
事業に要する費用の額	総事業費	19,152 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	3,168 千円	
	基金	国				12,768 千円
		道		6,384 千円	民	9,600 千円
		計		19,152 千円		
	その他	0 千円		うち受託事業等 0 千円		
備考						

【No.53】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) キャリアアップ研修の支援 (小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業 (その3)					
事業名	介護支援専門員資質向上事業 (介護支援専門員実務従事者基礎研修)		総事業費	2,937 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 受講者数 750人 (4か所、8回)					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 実務従事者として必要な技術・技能の研鑽を図るための研修を実施する。					
事業に要する費用の額	総事業費	2,937 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	1,958 千円	
	基 金	国		1,958 千円	民	0 千円
		道		979 千円		
		計		2,937 千円		
	その他	0 千円			うち受託事業等 0 千円	
備考						

【No.54】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) キャリアアップ研修の支援 (小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業(その3)				
事業名	介護支援専門員資質向上事業 (初任介護支援専門員OJT事業)	総事業費	5,864 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道(一部委託)				
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 初回集合研修 10人(10事業所) × 3圏域 = 30人 ○ 同行型実地指導 10人(10事業所) × 3圏域 = 30人 (1人につき3回) ○ 最終日集合研修 10人(10事業所) × 3圏域 = 30人 				
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	○ 小規模の居宅支援事業所等において、OJTの機会が十分ではない介護支援専門員に対し、地域の主任介護支援専門員がサポート・同行して、指導・支援を行う研修を一部委託して実施する。				
事業に要する費用の額	総事業費	5,864 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	1,206 千円
	基金	国			
		道		1,955 千円	
		計		5,864 千円	
	その他	0 千円		民	うち受託事業等 2,703 千円
備考					

【No.55】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) キャリアアップ研修の支援 (小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業 (その3)				
事業名	介護支援専門員資質向上事業 (アセスメント強化型入所調査研究事業)	総事業費	4,436 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道 (委託)				
事業の目標	○ 委託施設数 1施設 ※ 効果検証結果を道内関係機関等に周知することによる、介護支援専門員等の資質の向上				
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	○ 介護老人保健施設等の入所者が在宅復帰する際に、介護支援専門員等の関係職種が協働してアセスメントやカンファレンスを行うとともに、在宅復帰後に、そのアセスメントの効果を検証し、その結果を報告書として取りまとめ、介護支援専門員研修 (法定研修等) の教材として活用するなど、道内の居宅介護支援事業所や介護老人保健施設等に広く周知し、本道の介護支援専門員の資質向上を図る。				
事業に要する費用の額	総事業費	4,436 千円	基金充当額 (国費) における公民の別	公	0 千円
	基 国	2,957 千円		民	2,957 千円
	道	1,479 千円			うち受託事業等
	計	4,436 千円		2,957 千円	
	その他	0 千円			
備考					

【No.56】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) 研修代替要員の確保支援 (小項目) 各種研修に係る代替要員の確保対策事業					
事業名	実務者研修支援事業	総事業費	7,980 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	介護サービス事業者等					
事業の目標	○ 補助事業者数 (14 事業者) ○ 実務者研修の受講者数 (25 人)					
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 介護サービス事業者等が、現任職員に、平成28年度から介護福祉士の国家試験受験資格の要件となる「実務者研修」を受講させるために、代替職員を新たに雇用した場合、その雇用に要する人件費等を助成する。					
事業に要する費用の額	総事業費	7,980 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円	
	基 金	国			5,320 千円	民
		道		2,660 千円	うち受託事業等 0 千円	
		計		7,980 千円		
	その他	0 千円				
備考						

【No.57】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) 潜在有資格者の再就業促進 (小項目) 潜在介護福祉士の再就業促進事業				
事業名	福祉人材センター運営事業費 (潜在的有資格者等再就業促進事業)	総事業費	1,003 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道 (社会福祉法人北海道社会福祉協議会に委託)				
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 就職希望者に対する就職支援講習会 実施回数 (2回)、参加者数 (100人) ○ 潜在的有資格者の再就職支援講習会 実施回数 (6回)、参加者数 (150人) 				
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 潜在的有資格者等に対する就労意欲の喚起 ○ 再就業を容易にするための講習会等の実施 				
事業に要する費用の額	総事業費	1,003 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国			
		道		334 千円	
		計		1,003 千円	民
	その他	0 千円		うち受託事業等 669 千円	
備考					

【No.58】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成 (小項目) 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業					
事業名	認知症対策等総合支援事業 (開設者・管理者・計画作成担当者・介護指導者フォローアップ研修)	総事業費	3,716 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道(委託)、札幌市(補助)					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開設者 道：30人/回×2回=60人、 札幌市：30人/回×2回=60人 ○ 管理者 道：30人/回×2回=60人、 札幌市：60人/回×2回=120人 ○ 計画作成担当者 道：30人/回×2回=60人、 札幌市：60人/回×2回=120人 ○ 介護指導者フォローアップ 道：2人、札幌市：2人 					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 介護サービス事業所の管理者等に対して、必要な知識や技術などを修得するための研修を委託して実施するとともに、札幌市には補助する。					
事業に要する費用の額	総事業費	3,716 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	1,211 千円	
	基金	国				2,477 千円
		道		1,239 千円	民	1,266 千円
		計		3,716 千円		
	その他	0 千円		うち受託事業等 1,266 千円		
備考						

【No.59】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成 (小項目) 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業				
事業名	認知症対策等総合支援事業 (かかりつけ医・サポート医・病院の医療従事者研修)	総事業費	4,030 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道（一部委託）、札幌市（補助）				
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ かかりつけ医 道：100人/回×1回=100人、 札幌市：100人/回×1回=100人 ○ サポート医 道：10人、札幌市：4人 ○ 医療従事者 道：100人/所×1か所=100人、 札幌市：200人/所×1か所=200 				
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	○ かかりつけ医及び病院勤務の医療従事者が適切な認知症診断の知識・技術等を習得するとともに、かかりつけ医への助言その他の支援を行う認知症サポート医の養成を一部委託して実施するとともに、札幌市には補助する。				
事業に要する費用の額	総事業費	4,030 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	2,353 千円
	基 金	国			
		道		1,344 千円	
		計		4,030 千円	
	その他	0 千円		民	うち受託事業等 333 千円
備考					

【No.60】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成 (小項目) 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業				
事業名	認知症対策等総合支援事業 (サポート医等フォローアップ研修事業)	総事業費	3,150 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道(委託)、札幌市(補助)				
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 連絡協議会開催 ○ フォローアップ研修 55人/所×1か所= 55人 ○ シンポジウム 200人/所×1か所= 200人 				
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	○ 認知症サポート医のネットワークの形成及び認知症に関する最新かつ実用的な知識を取得するための研修を委託して実施するとともに、札幌市には補助する。				
事業に要する費用の額	総事業費	3,150 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	292 千円
	基金	国			
		道		1,050 千円	
		計		3,150 千円	
	その他	0 千円		民	1,808 千円
		うち受託事業等 1,808 千円			
備考					

【No.6 1】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成 (小項目) 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業				
事業名	認知症対策等総合支援事業 (初期集中支援チーム員等研修・認知症地域支援推進員ネットワーク会議)	総事業費	3,485 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道 (一部委託)				
事業の目標	○ 初期集中支援チーム員研修 60人 ○ 認知症地域支援推進員ネットワーク会議 14か所：計179人				
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	○ 認知症初期集中支援チーム員及び認知症地域支援推進員に対して必要な知識や技術を習得するための研修等を一部委託して実施する。				
事業に要する費用の額	総事業費	3,485 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	723 千円
	基金	国			
		道		1,162 千円	
		計		3,485 千円	
	その他	0 千円		民	うち受託事業等 1,600 千円
備考					

【No.6 2】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成 (小項目) 地域包括ケアシステム構築に資する人材育成・資質向上事業				
事業名	地域包括支援センター機能充実事業 (センター職員研修)	総事業費	10,788 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道 (一部委託)				
事業の目標	○ 受講者数 50人/所×14か所=700人				
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	○ 広域的な支援として、センター職員の資質の向上を図るため、当該職員を対象とした研修を一部委託して実施する。				
事業に要する費用の額	総事業費	10,788 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	348 千円
	基金	国			
		道		3,596 千円	
		計		10,788 千円	
	その他	0 千円		民	うち受託事業等 6,844 千円
備考					

【No.6 3】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成 (小項目) 地域包括ケアシステム構築に資する人材育成・資質向上事業					
事業名	介護予防・生活支援サービス等充実支援事業 (多様なサービスの構築とネットワーク化)	総事業費	5,383 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ コーディネーター研修 294人 (日常生活圏域) ○ コーディネーター意見交換会 294人 (日常生活圏域) ○ 市町村個別支援 3市町村×3回×14か所=126回 					
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ 市町村が生活支援コーディネーターの配置や協議体の設置等の取組を行うことができるよう研修等を実施する。					
事業に要する費用の額	総事業費	5,383 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	3,589 千円	
	基金	国				3,589 千円
		道		1,794 千円	民	0 千円
		計		5,383 千円		うち受託事業等 0 千円
	その他	0 千円				
備考						

【No.6 4】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成 (小項目) 地域包括ケアシステム構築に資する人材育成・資質向上事業					
事業名	地域包括支援センター機能充実事業 (地域ケア会議立ち上げ支援・地域ケア会議活動支援)	総事業費	17,722 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道、市町村（補助）					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域ケア会議立ち上げ支援事業（市町村事業） 14市町村補助 ○ 地域ケア会議活動支援事業（道事業） 広域支援員、専門職の派遣：14カ所×13回/年 = 182回 広域的な地域ケア会議開催：14カ所×2回/年 = 28回 					
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域包括支援センター又は市町村において実施される地域ケア会議について、全道への普及、定着を図ること等を目的として、市町村が行う地域ケア会議の立ち上げを支援するため補助する。 ○ 地域ケア会議の運営等への助言指導を行う人材の派遣や、市町村単独では対応が困難な事項などに対して助言等を行う専門家の派遣などを行い、市町村のさらなる地域包括ケアの推進を図る事業を実施する。 					
事業に要する費用の額	総事業費	17,722 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	11,815 千円	
	基 金	国			11,815 千円	民
		道		5,907 千円	うち受託事業等 0 千円	
	計	17,722 千円				
その他	0 千円					
備考						

【No.65】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成 (小項目) 権利擁護人材育成事業				
事業名	権利擁護人材育成事業	総事業費	65,025 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道（委託）、市町村（補助）				
事業の目標	○ 権利擁護人材養成事業（市町村事業）1,200人（60市町村） ○ カリキュラム等説明会（道事業）72人×5か所=360人				
事業の期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日				
事業の内容	○ 介護サービスの利用援助等の支援を行う「生活支援員」及び身上監護等の支援を行う「市民後見人」の養成研修の実施や、権利擁護活動を安定的かつ適正に実施するための支援体制の構築などに係る市町村の取組みに補助するとともに、フォローアップ研修のカリキュラム・テキストの作成及び普及を一部委託して実施する。				
事業に要する費用の額	総事業費	65,025 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	42,548 千円
	基金	国			
		道		21,675 千円	
		計		65,025 千円	
	その他	0 千円		民	802 千円
		うち受託事業等 802 千円			
備考					

【No.66】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 資質の向上 (中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成 (小項目) 介護予防の推進に資するOT、PT、ST指導者育成事業					
事業名	地域リハビリテーション指導者育成等事業	総事業費	7,316 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道 (委託)					
事業の目標	○ 研修受講者数 68人/所×14か所 = 950人					
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日					
事業の内容	○ リハビリテーション専門職等が市町村の地域ケア会議や介護予防等事業の指導に関する知識と技術を習得できるよう研修等を委託して実施する。					
事業に要する費用の額	総事業費	7,316 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	275 千円	
	基	国		4,877 千円	民	4,602 千円
	道	2,439 千円				
	計	7,316 千円				
	その他	0 千円		うち受託事業等 4,602 千円		
備考						

【No.67】

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業 (大項目) 労働環境・処遇改善 (中項目) 勤務環境改善支援 (小項目) 管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業						
事業名	介護従事者定着支援事業 (労働環境改善支援事業)		総事業費	13,476 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室						
事業実施主体	北海道 (事業者等に委託)						
事業の目標	○ 労働環境改善等支援専門員の相談利用回数 (56回)						
事業の期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日						
事業の内容	○ 組織経営や人材マネジメントなどに精通した専門員を配置し、事業所の現状調査・分析や管理者等からの相談対応等を実施 ○ 雇用管理等改善に向けた事業所の管理者等研修会を開催するなど、人材確保・育成に係る課題解決に向けた支援等を実施						
事業に要する費用の額	総事業費	13,476 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円	
	基金	国	8,984 千円			民	8,984 千円
		道	4,492 千円				
		計	13,476 千円				
	その他	0 千円			うち受託事業等 8,984 千円		
備考							